

花はな通信

発行日
平成30年
3月2日

発行/恵庭花のまちづくり推進会議
【事務局】北海道恵庭市京町1番地
恵庭市経済部花と緑・観光課
TEL: 0123-33-3131 (内線2525)
FAX: 0123-33-3137

HANA hana news

VOL.28

花と緑の
まちづくり
シンポジウム

◎講演テーマ

北のガーデンシティを めざして

3月17日(土)

入場
無料

PROGRAM

- 13:30 ~ ◎主催者挨拶
13:35 ~ ◎概要説明
13:45 ~ ●基調講演 町田 誠 氏 (国土交通省都市局公園緑地・景観課長)
《内容》恵庭の「花の拠点」整備や公園の活用について 等(仮)
- 14:30 ~ ◎休憩
14:40 ~ ●パネルディスカッション
コーディネーター 高野 伸 栄 氏 (北海道大学公共政策大学院 院長)
パネリスト 町田 誠 氏
福岡 孝 則 氏 (東京農業大学地域環境科学部造園科学科 准教授)
平賀 達 也 氏 (㈱ランドスケープ・プラス 代表)
庄司 開 作 氏 (㈱アレフ えこりん村 村長)
内倉 真裕美 氏 (恵庭花のまちづくり推進会議 会長)
- 17:00 ~ ★交流会

【同時開催!花とも写真展2018】

●時間:開場13:00 開演13:30

●場所:恵庭市民会館3F中ホール
恵庭市新町10番地

★交流会/17:00~(1時間程度)

会費500円(軽食、ドリンクあります)

※交流会は有料、事前予約が必要です。

《交流会予約申込先》恵庭花のまちづくり推進会議
事務局/恵庭市経済部花と緑・観光課
0123-33-3131 (内線2525)
Mail:hanatomidori@city.eniwa.hokkaido.jp

主催:恵庭市企画振興部まちづくり拠点整備室



花と緑の掲示板

完成!新・えにわ花のまちづくりプラン!

花のまちづくりプランは、平成10年3月に策定され、その推進団体として恵庭花のまちづくり推進会議が発足しました。平成20年の改定を経て、更なるプランの推進や現況に応じた見直しをはかるため、恵庭の花のまちづくりに参加し実践してきた多くの市民意見を反映し、行政と共働により作成中です!

市民の皆様には概要版をお届け(3月23日情報誌ちゃんとへ折込予定)いたしますのでぜひご覧ください!
また、本編につきましては市役所花と緑・観光課にもご用意しておりますので、必要な方は3月下旬以降にお問合せください。

春の花ロードえにわ

洋らんフェスタ 2018

~恵庭に華咲く
蘭の世界~



●日時/3月16日(金)~18日(日)
10:00~16:00

●会場/道と川の駅「花ロードえにわ」
恵庭市南島松817-18

愛好家が育成した洋らん約120鉢の展示、洋らん販売、栽培相談、有料植え替え等を行います。

◎主催:恵庭オーキッド倶楽部 ◎共催:(一社)恵庭観光協会

◎協力:札幌オーキッド・ユアーク

■お問合せ/恵庭オーキッド倶楽部(安木) 090-8740-4333

春のパンジー・ビオラ 斡旋販売!

●日時/4月14日(土) 9:00~14:00

●会場/道と川の駅「花ロードえにわ」
特設会場 恵庭市南島松817-18



4月は雪解けの季節。待ちわびた春の到来です!パンジー・ビオラ他春の花の販売。その他、寄せ植えプランター販売や花の講習会なども予定しております。

■お問合せ/恵庭市花いっぱい文化協会事務局
恵庭市経済部花と緑・観光課
TEL:0123-33-3131 (内線2525)

緑の募金2018

~緑の募金で防ごう地球温暖化~

募金期間

4月15日(日)~5月31日(木)(予定)



松恵小学校緑の少年団

2017年度の募金実績額: 867,110円
(恵庭市)

★街頭募金協力団体

◎松恵小学校 緑の少年団

◎松緑神道大和山恵庭支部

◎恵庭市地域女性連絡会

昨年はご協力ありがとうございました。

今年もよろしくお願いいたします。

みんなでつくろう！ コミュニティガーデン

《黄金ふれあいセンター》

黄金ふれあいセンター
★子ども広場担当
伊賀崎 淑子さん



黄金ふれあいセンター
★専門員
高橋 伸明さん



Q: 現在はこのような方が
関わって進めていますか？

伊賀崎さん…「コミュニティは目に見えないものなので、このガーデンづくりを花や緑を通していろんな人が関わりながら、楽しく、少しずつ地域に密着していけるきっかけにしていければ良いと思います。また、こうしなければいけないと決まっていなくてコミュニティガーデンの良いところだなと感じています。」

高橋さん…単に花壇整備のイメージから、多くの人を巻き込みながらやるということでも難しさは感じました。ただ、この地域や施設に関わる町内会や利用者が中心となって活動している場になれば良いなと思っています。今、コミュニティガーデンに係る説明会や話し合いを重ねておりますが、地域のみならず活動の輪を広げていかなければとも感じています。

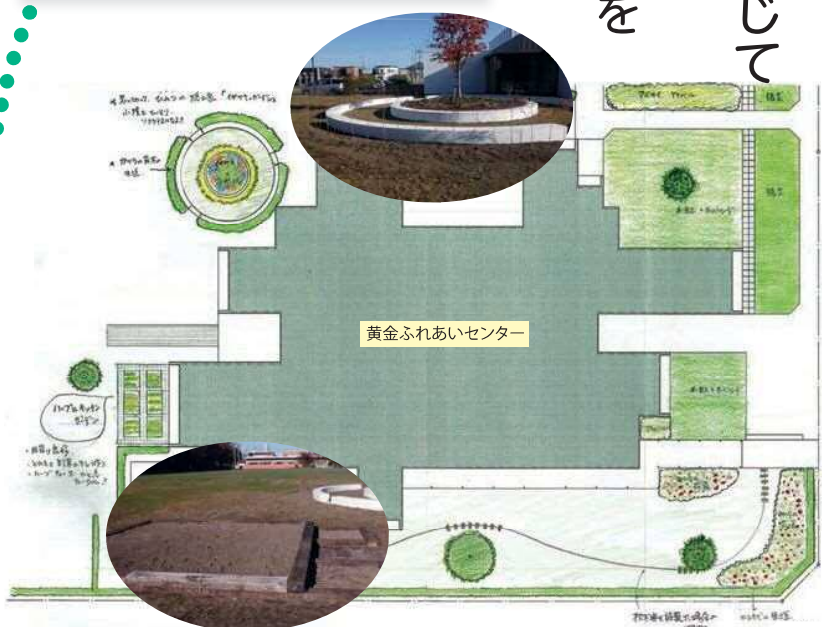
Q: コミュニティガーデン整備を進めている中で感じたことは？

伊賀崎さん…そんな話があり、子どもひろばや子育て支援の先生などで集まり「夢プロジェクト」と名付け、どんなことをしたいか、何があったら楽しいかなど話し合っており、色々なプランを出しました。考えるのはとても楽しかったですね。

高橋さん…「恵庭市公共施設花づくり基本指針」の策定において、大型施設と位置づけられて花壇の整備に力を入れていくことになったのが始まりですね。こういった花壇を造るのか検討している中で、「コミュニティガーデンの整備をしようか」という提案を恵庭市のまちづくり推進会議からいただき、やってみようかということになりました。

Q: コミュニティガーデンをはじめようと思ったきっかけは？

ガーデンを通じて
人と人との
つながりの輪を
広げます。



完成イメージ図

※完成した外構の写真。植栽は今年行われます。

識した活動ができるなと思いました。

伊賀崎さん…このガーデンをきっかけに、子どもたちが花を見て、育んでという過程の中で感動したり、色々な経験をしていければ良いなと思っています。また、1年中コミュニティが続いていくような取り組みをしたいです。先日もしーニツクナイトで、文科大学の学生さんと協力してアイスキャンドルを作る際に、黄金ふれあいセンターの花を使うなど、冬でもつながりを意識した活動ができるなと思いました。

Q: 今後はどのような取り組みをしていきたいですか？

高橋さん…町内会や子どもひろばの方などが集まり、14、15人で話し合いながら進めています。今年度の話し合いの中で外構は完成しましたので、次年度に向けて何をどのように植えたり、イベントなどをどのように形にしていけるかを話し合っております。

Q: 最後にみなさんへ
メッセージをお願いします。

高橋さん…市内、市外を問わず気軽に足を運んでほしいなと思います。このコミュニティガーデンもそういった1つのきっかけになればと思っています。ここに携わる地域の方々に大事にしながら、さらにつながりの輪を広げていきたいです。また敷地を開墾して芝や草木の自由植えなんかも面白いかなという話はしています。バランス・デザインは度外視です(笑)。

伊賀崎さん…無理なく、楽しく、できるところからみんなでやっていくことが大切だと思います。私は花に携わっている活動と子どもたちと関わる仕事の2つある中で、黄金ふれあいセンターという場でこの2つの活動をつましく結びパイプ役になれると嬉しいなと思っています。

他にもたくさんお話を頂きましたが載せきれませんでした！
来年度の黄金ふれあいセンターの取り組みがとも楽しみですね！



市民限定 めぐみの庭めぐりを開催しました！

昨年の9月8日(金)～9日(土)に初の試みとなります「めぐみの庭めぐり」を開催しました。きれいなお庭が多く集まっている恵み野地区で、無料巡回バスを運行。参加者は、バスと徒歩を組み合わせ、日頃見られないお庭も含め、じっくりと堪能していました。エリア内では、花ガイド、町内会、商店会、ガーデナーの皆さんに道案内や庭案内にご協力いただきました。今年も多くのご協力をいただきながら開催したいと考えています。「花のまち恵庭」の花だけではない魅力を感じることのできるイベントです。ぜひご参加ください。



原田 裕 恵庭市長も参加

